

Avery[®] MPI 3922

再剥離型 汎用インクジェットメディア (一般グレード)

特長

- コストパフォーマンス重視の短期用途に対応
- 環境対応型溶剤系、通常の溶剤系、ラテックス、UV 硬化型のプリンターに対応し、優れた印刷性能を実現
- 短期用途に最適な耐候性と性能を発揮
- 艶消し仕上げで上品な外観を実現
- 低温でも良好な接着性能を発揮
- 下地透過の遮断性能を向上させたグレー色の粘着剤を採用
- 加熱剥離により、糊残りを抑えて剥離可能

製品構成



表面基材:
95 µm
白色/マット
モノメリックカレンダー塩ビ



粘着剤:
アクリル系再剥離型
グレー

再剥離: 最長 1 年 (加熱剥離)



剥離材:
片面 PE コーティング紙
140 g/m²



耐候性:
最長 1 年間 (印刷なしの状態)
(弊社試験の結果に基づき
予測される年数であり、
保証年数ではありません)

*印刷・加工方式

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> フラットベッド式カット | <input type="checkbox"/> 感圧ラミネート |
| <input type="checkbox"/> フリクションフィード式カット | <input type="checkbox"/> 静電式プリント |
| <input checked="" type="checkbox"/> ダイカット | <input checked="" type="checkbox"/> ラテックスプリント |
| <input type="checkbox"/> 熱転写式プリント | <input checked="" type="checkbox"/> 環境対応型溶剤系インクジェット |
| <input type="checkbox"/> スクリーン印刷 | <input checked="" type="checkbox"/> 溶剤系インクジェット |
| <input type="checkbox"/> オフセット印刷 | <input checked="" type="checkbox"/> UV 硬化型インクジェット |

アプリケーション

- POP
- 屋外広告
- 展示
- ウィンドウグラフィクス
- 不動産広告
- 車両広告
- ステッカー、ラベル

使用目的

Avery MPI 3922 は、不透明性、再剥離性、耐候性、およびコストパフォーマンスに富んだ性質が求められる、広範囲に亘る短期販売促進用途での採用を念頭に開発された短期販売促進用の白色マット不透明の塩ビフィルムです。

物理特性

基本情報

厚み(表面基材のみ)	ISO 534	95 µm
厚み(表面基材+粘着剤)	ISO 534	115 µm
光沢(20°)	DIN67530	40
不透明度	ISO 2471	99%
寸法安定性	DIN 30646	0.5 mm 以下
引張強度	ISO 1184	22 Mpa (MD), 18Mpa(CD)
伸び	ISO 1184	175% (MD), 175%(CD)
粘着力(初期値)	FINAT FTM-1(ステンレス)	310 N/m
粘着力(最大値)	FINAT FTM-1(ステンレス)	460 N/m
再剥離性 [^]	製造元で加工された平滑な塗料面	最長 1 年間
可燃性		自己消火
保存期間	22°C 以下 50-55 % RH 環境下	1 年
耐候性 ^{**}	屋外垂直面での暴露	最長 1 年間(プリントなし)

[^]ニトロセルローズ塗料、スクリーン印刷直後のインク、ABS、ポリスチレンおよび 特定の PVC に貼りつけた場合には剥離ができません

使用温度範囲

施工時の温度	+ 10°C 以上の環境下で作業のこと
検査結果	- 20°C ~ + 80°C

耐薬品性

大半の石油関連オイル、グリースおよび脂肪族系溶剤による影響なし
大半の弱酸性物、アルカリおよび塩による影響なし

注記:

ラミネート加工、ワニス塗り、トリミング、カッティングならびには貼り付け等の施工を行う際には、本製品がきちんと硬化しており、きれいな状態であることを確認してください。溶剤などの残留がある場合、製品の特性や属性に変化が生じることがあります。

試験方法

寸法安定性

150 x 150 mm のアルミニウムへサンプルを貼付し、+ 70°C、48 時間加熱後のサンプル収縮を測定。

粘着力:

ステンレスまたはフロートガラスへサンプルを貼付し、24 時間後に 180° の角度で本製品を剥がした際の粘着力。初期値の粘着力は、サンプル貼付から 20 分後に測定。

可燃性

アルミニウムへ貼付したサンプルをガスバーナーの炎にて 15 秒間燃やす。炎をフィルムから離してから 15 秒以内に鎮火していることを確認。

使用温度範囲:

ステンレスへ貼付したサンプルを高温および低温にさらした後、室温に戻す。室温に戻してから 1 時間後、サンプルの劣化の有無を検査。
注記: 溶剤、酸性物質、染料といった化学物質が残留した状態で製品を長時間露出することにより、製品に想定外の劣化が見られることがあります。

大切なお知らせ

物理特性における情報は信頼性の高い試験に基づいて行われております。なお、本書に記載されている数値は標準値であり、保証値ではありません。

購入者はその使用目的に関わらず、製品の適合性を検証するようお願いいたします。

また記載の技術データは、予告なしに変更されることがあります。

保証

Avery® ブランドの製品は、入念な品質管理のもとで製造されており、その材質および仕上がりに欠陥がないことを保証いたします。販売時に、不具合が見つかった場合には無償にて交換いたします。いかなる状況においても、当社の購入者に対する債務総額は欠陥製品代金を上回ることはありません。販売員、販売代理人または代理店には、これらの保証を与えたり、または意義を唱えたりする権限は一切ございません。

Avery® ブランドの製品は、当社の販売条件の規約の 1 つでもある上記の条件を順守したうえで販売しております。また必要に応じ、当社規約の写しをご用意いたします。

**耐候性/再剥離性

耐候性および再剥離性は、アジア太平洋地域での気候条件をもとにしております。実際の性能寿命は、被着体の状態、使用環境ならびに製品のメンテナンス状態によって異なります。例えば標識が、北半球の南部または南半球の北部などの高温地帯や、産業汚染地域または高地にて長時間使用される場合には、製品の耐候性は低下いたします。

*本製品はほとんどのプリンターとインクの組み合わせに対応しております。テストの上、ご使用ください。

***本資料の印刷時点では、情報を入力することができておりません。

耐薬品性:

テスト用パネルへ添付後 72 時間経過したサンプルを、試験用の薬品へ一定時間浸す。サンプルを薬品より取り出した 1 時間後にサンプルの劣化状態を検査。

耐食性:

アルミニウムへ貼付したサンプルを 35°C の塩性ミスト(塩分 5%)にさらす。暴露後、サンプルが剥離されたアルミニウムへ錆の痕跡がないか検査。